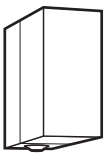
LIXIL TOEX

ブラケット カーポートライト（LPJ-5型）

取扱説明書

保管用

LH8VLE12NK-T3A



お客様へ このたびはお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」（1ページ）を必ずお読みください。
この取扱説明書は大切に保管してください。
器具の施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、販売店、工事店に依頼してください。

工事店様へ 施工の前によくお読みのうえ、正しく施工してください。
この説明書は必ずお客様にお渡しください。

安全上のご注意 （必ずお守りください）

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠ 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠ 注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。（下記は図記号の一例です。）

🛇 🔧	してはいけない内容です。
❗	実行しなければならない内容です。

⚠ 警告

必ず守る

●異常を感じた場合、速やかに電源を切る
異常状態が収まったことを確認し、販売店、工事店にご相談ください。

●ランプは器具表示のものを使用する
間違った種類、ワット数のランプを使用すると、火災のおそれがあります。

分解禁止

●器具を改造したり、部品交換をしない
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

⚠ 注意

必ず守る

●照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。
点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、感電、落下などに至る場合があります。
◎1年に1回は「安全チェックシート」(7ページ)に基づき自主点検してください。

●ランプ交換、お手入れの際は、電源を切る
通電状態で行うと感電の原因となることがあります。

●本体の取り外しは販売店、工事店に依頼する
本体の取り外しには資格が必要です。

接触禁止

●点灯中や消灯直後はランプやその周辺にさわらない
やけどの原因となることがあります。
◎お手入れやランプ交換は電源を切り、ランプやその周辺が冷めてから行ってください。

禁止

●器具に直射日光が当たる状態で点灯させない
温度上昇による器具の短寿命や一時的な明るさ低下・不点灯の原因となります。

各部のなまえとはたらき

各部のなまえ

●調整ツマミの設定はカバーを外して行なってください。

・カバーの取り外し
①下面パネルとをランプを取り外す
②カバー取付用袋ナットを外し、カバーを取り外す

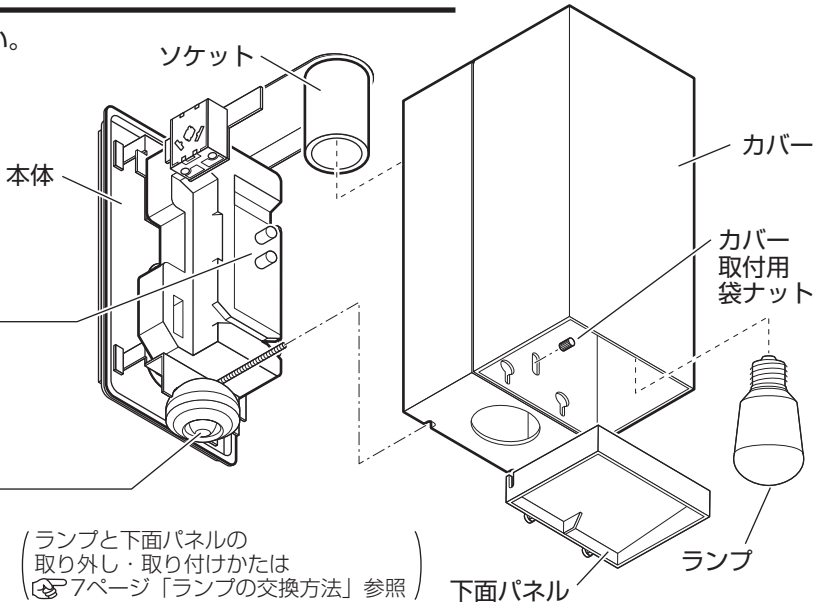
・カバーの取り付け
①カバー取付用袋ナットでカバーを固定する
②ランプと下面パネルを取り付ける

調整ツマミ

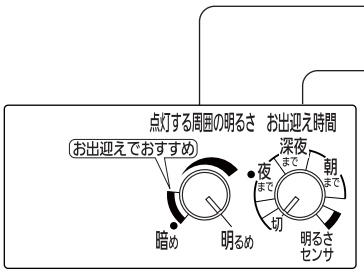
使いかたに合わせて、調整してください。
（☞3〜6ページ参照）

検知部

・周囲の明るさを検知する「明るさセンサ」と、人の動きによる温度変化を検知する「人センサ」が内蔵されています。
・全方向に約20度動きます。
・連続点灯中は赤く点灯します。



調整ツマミのはたらき



●「点灯する周囲の明るさ」ツマミ

周囲がどれくらい暗くなったら
お出迎え点灯が始まるか（お出迎えモード時）
人が近づいたときに点灯させるか（ON/OFFモード時）
点灯させるか（明るさセンサモード時）
を調整します。

・右に回すほど、明るいうちから動作するようになります。
・右いっぱいに回すと、周囲の明るさに関係なく動作するようになります。

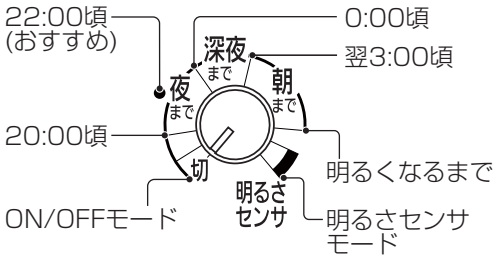
●「お出迎え時間」ツマミ

・お出迎えモード（☞3，4 ページ参照）で使用時、お出迎え点灯の終了する時刻を調整します。
20時頃から翌朝明るくなるまで調整できます。（左図参照）

・ON/OFFモード（☞3，5 ページ参照）で使用する場合は「切」にします。

・明るさセンサモード（☞3，6 ページ参照）で使用する場合は「明るさセンサ」にします。

「お出迎え時間」ツマミの終了時刻の目安（注）



（注）時刻は目安です。地域や天候により、設定時刻より1時間前後のずれが生じることがあります。

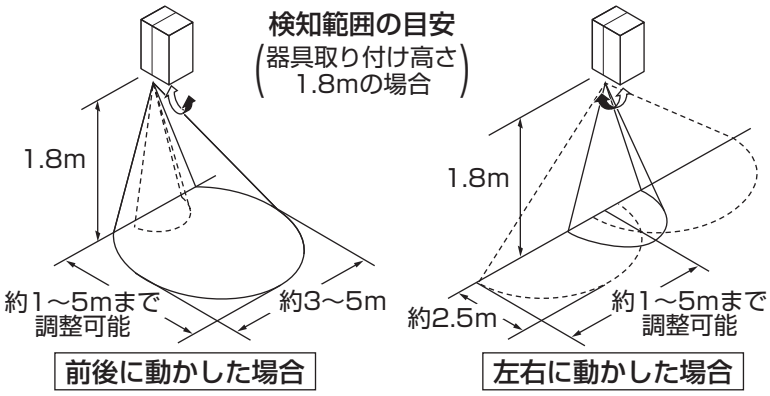
センサの検知範囲

●センサの検知部を動かして、検知範囲を調整できます。（センサの検知部は全方向に約20度動きます。）
●器具の取り付け高さ1.8m（標準）〜3mの間では、検知範囲は変わりません。

ご注意

・この器具のセンサは、熱源の温度変化を動きとしてとらえます。そのため、動物、自動車など人以外の動きも検知して照明が点灯する場合があります。
また、静止状態の人などは検知しない場合があります。
・検知範囲は気温、服装、移動速度、進入方向、体温、器具の取り付け高さや傾きなどにより変化します。
・夏場など、気温が体温に近い状態になると、温度変化が小さいため検知しない場合があります。
・センサの性能上、器具に向かってまっすぐ近づいた場合、器具の近くまで近づかないと検知しないことがありますが、器具の故障ではありません。

検知範囲の目安
（器具取り付け高さ1.8mの場合）



使いかた

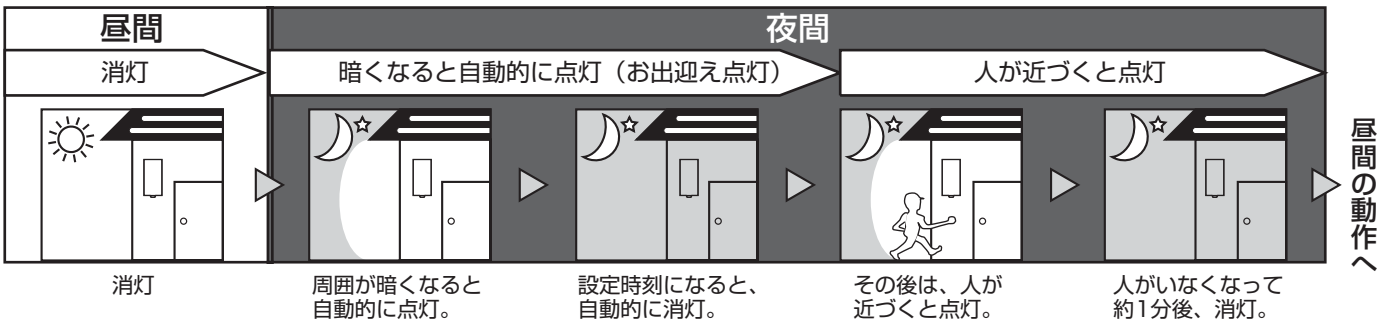
センサによる点灯

●壁スイッチは常時ONで使用してください。
センサのはたらきにより、自動的に点灯、消灯します。

●ご使用前に、使いたい点灯動作に合わせて、器具本体に内蔵している調整ツマミを設定してください。
3種類の使いかたが選べます。

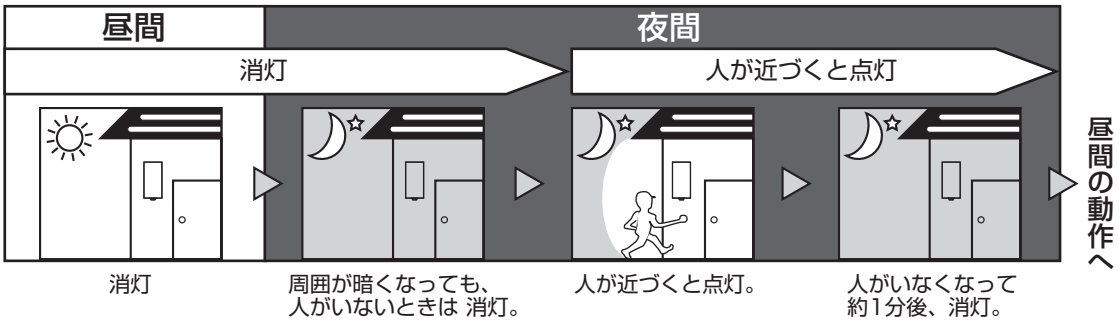
お出迎えモード の動作説明

調整ツマミの設定方法 4ページ



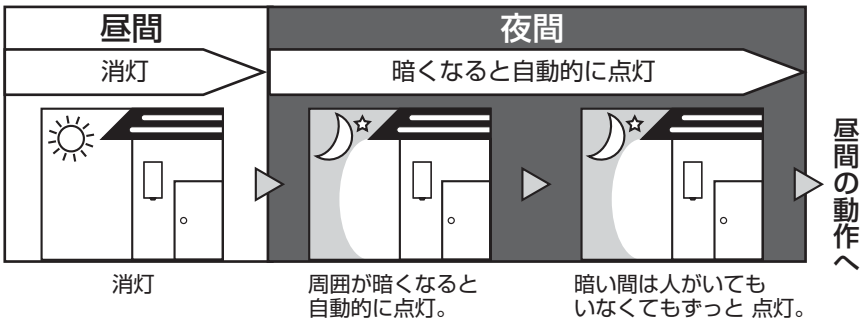
ON/OFFモード の動作説明

調整ツマミの設定方法 5ページ

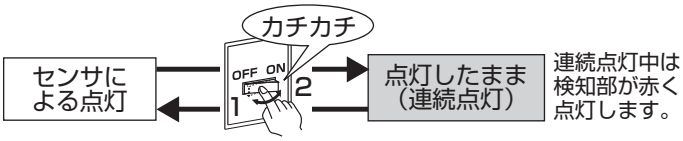


明るさセンサモード の動作説明

調整ツマミの設定方法 6ページ



人がいない時も点灯したままにする（連続点灯）



●切り替えかた
壁スイッチがONの状態から
素早く(約2秒以内に)
OFF→ONにする

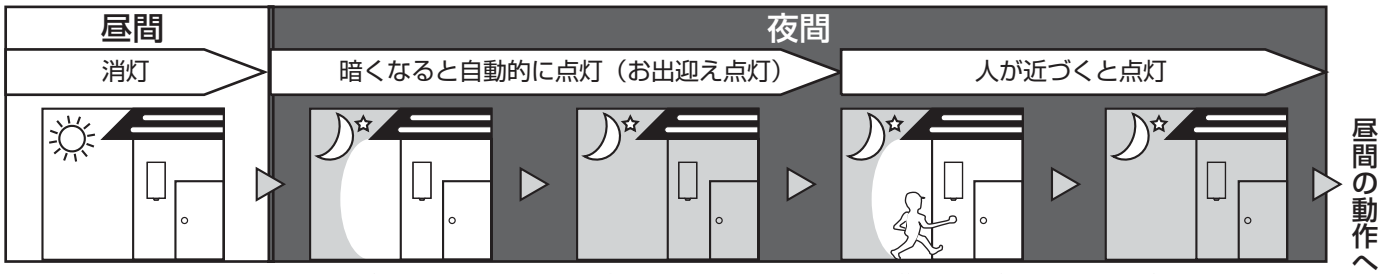
●センサによる点灯に戻す
再度、壁スイッチがONの
状態から素早く(約2秒以内に)
OFF→ONにする

メモ

●周囲が暗いときだけ、点灯状態を切り替えることができます。
●連続点灯のままにしていても、朝になって周囲が明るくなると自動的に消灯します。再び暗くなるとセンサによる点灯に戻ります。
●日中も暗い場所や天候の影響で周囲が暗い場合、朝になっても消灯しないことがありますが、最長15時間でセンサでの点灯に戻ります。
●約2秒以内の短い停電が起こった場合には、意図せず点灯状態が切り替わることがあります。
●周囲が明るいときにセンサ部分を手で覆うなどして点灯させた場合、点灯後にセンサ部分から手を離しても、点灯開始から約2時間は消灯しません。消灯させる場合は一旦壁スイッチをOFFにしてください。

調整ツマミを設定する　お出迎えモード で使用する場合

お出迎えモード の動作説明



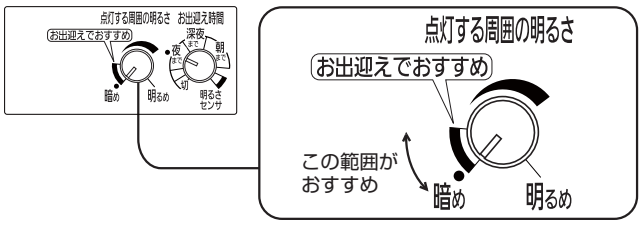
調整ツマミの設定方法　以下の手順で設定してからご使用ください

1 壁スイッチをOFFにする

2 下面カバー・ランプ・カバーを取り外す

☞2ページ
「各部のなまえ」参照

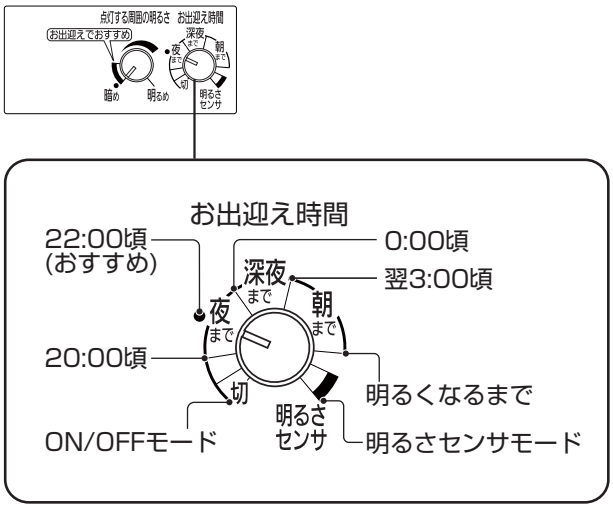
「点灯する周囲の明るさ」ツマミで どれくらい周囲が暗くなったら、3 お出迎え点灯が始まるか を設定する



●明るめ（右方向）に回すほど、明るいうちから
お出迎え点灯が始まります。

（注）右いっぱいに回した状態で使用しないで
ください。「お出迎えモード」が正常に
動作しません。

「お出迎え時間」ツマミで 4 お出迎え点灯の終了時刻 を設定する



●上図の時刻は目安です。
地域や天候により、設定時刻より１時間前後の
ずれが生じることがあります。

5 カバー・ランプ・下面カバーを取り付ける

☞2ページ
「各部のなまえ」参照

6 壁スイッチをONにする

➡ 壁スイッチをONにした直後は、
周囲の明るさに関係なく、約40秒間
点灯します。

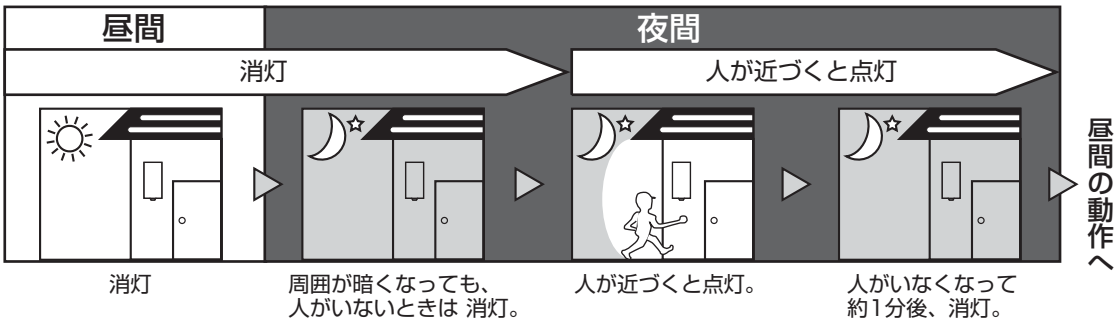
ご注意

・壁スイッチをONした初日は、手順**4**で設定した
時刻に関係なく、お出迎え点灯は約4時間で終了
します。翌日より設定した時間通り終了します。

・壁スイッチは、常時ONでお使いください。
壁スイッチをOFFにすると、再びONにした初日は
お出迎え点灯は約4時間で終了します。

調整ツマミを設定する　ON/OFFモード で使用する場合

ON/OFFモード の動作説明



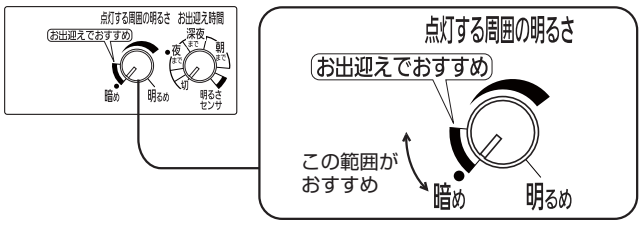
調整ツマミの設定方法　以下の手順で設定してからご使用ください

1 壁スイッチをOFFにする

2 下面カバー・ランプ・カバーを取り外す

☞2ページ
「各部のなまえ」参照

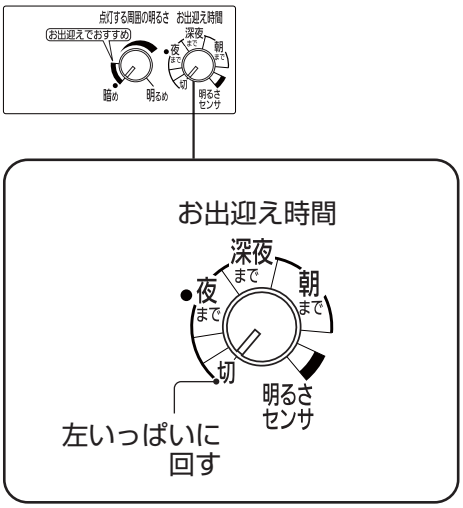
3 「点灯する周囲の明るさ」ツマミで どれくらい周囲が暗くなったら、人が近づいたとき点灯させるか を設定する



●明るめ（右方向）に回すほど、明るいうちから点灯が始まります。

（注）右いっぱいに回した状態で使用しないでください。「ON/OFFモード」が正常に動作しません。

4 「お出迎え時間」ツマミを 「切」 に設定する



5 カバー・ランプ・下面カバーを取り付ける

☞2ページ
「各部のなまえ」参照

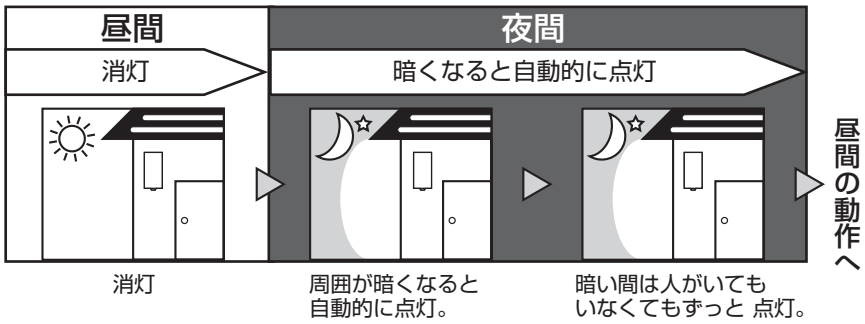
6 壁スイッチをONにする

➡ 壁スイッチをONにした直後は、周囲の明るさに関係なく、約40秒間点灯します。

●壁スイッチは、常時ONでお使いください。

調整ツマミを設定する　明るさセンサモード で使用する場合

明るさセンサモード の動作説明



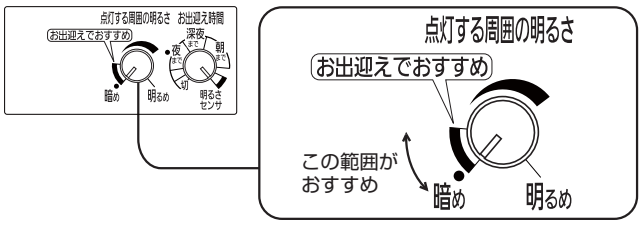
調整ツマミの設定方法　以下の手順で設定してからご使用ください

1 壁スイッチをOFFにする

2 下面カバー・ランプ・カバーを取り外す

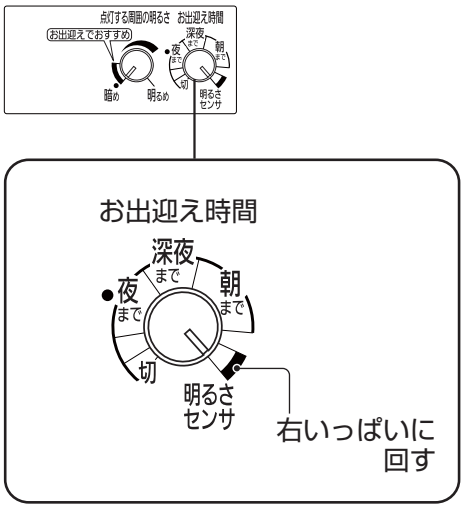
☞2ページ
「各部のなまえ」参照

3 「点灯する周囲の明るさ」ツマミで どれくらい周囲が暗くなったら、点灯が始まるか を設定する



●明るめ（右方向）に回すほど、明るいうちから点灯が始まります。

4 「お出迎え時間」ツマミを 右いっぱいに回し「明るさセンサ」に設定する



5 カバー・ランプ・下面カバーを取り付ける

☞2ページ
「各部のなまえ」参照

6 壁スイッチをONにする

➡ 壁スイッチをONにした直後は、周囲の明るさに関係なく、約40秒間点灯します。

●壁スイッチは、常時ONでお使いください。
●周囲が明るいときにセンサ部分を手で覆うなどして点灯させた場合、点灯後にセンサ部分から手を離しても、点灯開始から約2時間は消灯しません。消灯させる場合は一旦壁スイッチをOFFにしてください。

お手入れ・ランプ交換

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

●明るく安全に使用していただくため、定期的（6カ月に１回程度）に清掃してください。
●検知部（☞ 2ページ）が汚れますと、センサの感度が鈍くなります。
定期的（6カ月に1回程度）にやわらかい布で清掃してください。
●汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。

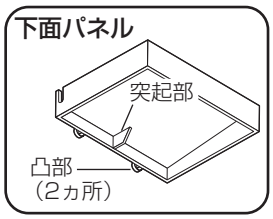
確認　シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
変色、破損の原因となります。

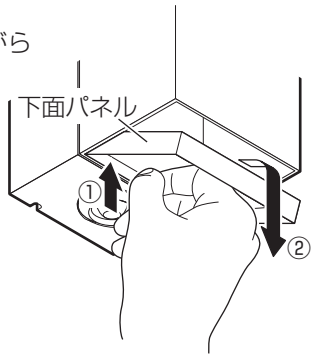
●ランプの明るさが低下するとランプの寿命です。ランプを交換してください。
●パナソニック製ランプをお求めください。
●ランプは販売店、工事店にご注文ください。
●ランプの種類は器具に表示しています。**白熱灯、電球形蛍光灯は使用できません。**

ランプの交換方法

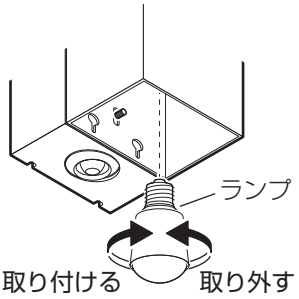
1 下面パネルを取り外す

①下面パネルの突起部を持ち、押し上げる
②手前に引き寄せながら引き下げる



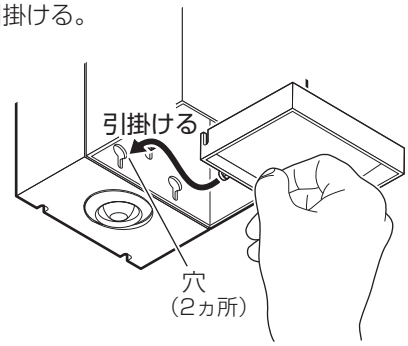


2 ランプを交換する



3 下面パネルを取り付ける

・下面パネルの突起部を持ち、凸部（2ヵ所）をカバーの穴（2ヵ所）に引掛ける。



ご使用上に関するお知らせ

故障や異常ではありません

●一般屋外仕様ですので、海岸隣接地帯では、塩害により短期間で錆が発生するおそれがあります。
●LEDにはバラツキがあるため、同一品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。

仕様

付属ランプの品名は、ランプに表示しています。ご確認ください。

使用電圧	周 波 数	消費電力	入力電流	付属ランプ	使用環境
AC100V	50/60Hz 共用	5.2W（センサ待機時 0.17W）	0.09A	LDA5L-H-E17/W（E17）（電球色）	屋外用

●LED照明器具の光源寿命は、40,000時間です。（照明器具の寿命とは異なります。）
光源の寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。

●〈照明器具〉安全チェックシート●

※チェック欄が足りない場合はコピーしてお使いください。

	安全点検項目	点検結果(該当には○) / / / / /	処置手順	安全点検項目	点検結果(該当には○) / / / / /	処置手順
このような症状はありませんか	1.スイッチを入れても、時々点灯しないときがある。		○印があるときは危険な状態になっていますので使用を中止し故障や事故の防止の為お取り替えをおすすめします。	1.購入後、10年以上経過している。		○印があるときはお買い上げ店にご相談ください。
	2.プラグ、コードや本体を動かすと点滅する。			2.ランプを交換しても点灯するまで時間がかかる。		
	3.プラグやコードなどが異常に熱い。			3.カバーなどに変色・変形がある。		
	4.こげくさい臭いがする。			4.塗装面にふくれ、ひび割れがある。または錆が出ている。		
	5.点灯させたときに漏電ブレーカが動作することがある。			5.器具取付部に変形・ガタツキ・ゆるみなどがある。		
	6.コード、ソケット、配線器具に傷みやひび割れ、変形がある。			上記点検項目以外でも不具合があれば、販売店等の専門家にご相談ください。		

故障かな？と思ったら　下表に従って点検してください

現　　象	考えられる原因	処　　置	参照ページ
センサの検知範囲に人がいないのに点灯している（検知部が赤く点灯している）	壁スイッチを意図せず操作して、連続点灯に切り替わっている	壁スイッチを素早くOFF→ONにすると、センサでの点灯に戻ります。（検知部が赤く点灯しているのが消えます）	3ページ「人がいないときも点灯したままにする（連続点灯）」
	短い停電により、意図せず連続点灯に切り替わっている		
センサの検知範囲に人がいないのに点灯している（検知部が赤く点滅している）	電源を投入した直後である	電源を投入した直後、約40秒間は周囲の明るさに関係なく点灯します。	－
	停電から回復した直後である		
センサの検知範囲に人がいないのに点灯している（検知部は赤く点灯していない）	検知範囲に人以外の熱源がある 例）エアコンの吹き出し口、風などでよく揺れるもの、車の熱やヘッドライト、動物、雨、雷など	センサは、熱源の温度変化を動きとしてとらえます。そのため人以外の熱源でも点灯する場合があります。（故障ではありません）	2ページ「センサの検知範囲」
	お出迎え時間ツマミが「明るさセンサ」になっている（明るさセンサモードになっている）	お出迎え時間ツマミを「明るさセンサ」以外の位置にする。	2ページ「調整ツマミのはたらき」
センサの検知範囲に人がいるのに点灯しない	壁スイッチがOFFになっている	壁スイッチをONにする。	－
	ランプが切れている	ランプを交換する。	7ページ「お手入れ･ランプ交換」
	点灯する周囲の明るさツマミで設定した明るさより、周囲が明るい	点灯する周囲の明るさツマミを「明るめ」方向に回して調整する。	2ページ「調整ツマミのはたらき」
	人が静止している	静止している人は検知しません。	2ページ「センサの検知範囲」
人が近づいても検知しにくい	検知範囲が適切でない	検知範囲を調整する。	
	検知部に汚れや水滴などが附着している	検知部をやわらかい布などでふく。	7ページ「お手入れ･ランプ交換」
	検知しにくい条件となっている	故障ではありません。	2ページ「センサの検知範囲」
お出迎え点灯が終了時刻を設定した時間より早い／遅い（お出迎えモードの時）	天候により、周囲が暗くなる時刻が、通常より早かった／遅かった	センサの性能上、天候によりお出迎え時間の終了時刻がばらつきます。	2ページ「調整ツマミのはたらき」
	電源を投入した初日である	電源を投入した初日は、お出迎え時間は約4時間で終了します。翌日より設定した時刻に終了します。（壁スイッチは常時ONで使用ください）	4ページ「調整ツマミを設定する」ご注意欄
周囲が暗くなっても、点灯（お出迎え点灯）しない	点灯する周囲の明るさツマミで設定した明るさより、周囲が明るい	点灯する周囲の明るさツマミを「明るめ」方向に回して調整する。	2ページ「調整ツマミのはたらき」
	お出迎え時間ツマミが「切」になっている（ON/OFFモードになっている）	お出迎えモードで使用する場合は、お出迎え時間ツマミを「切」以外にします。	4ページ「調整ツマミを設定する」
周囲が明るいのに、点灯（お出迎え点灯）する	点灯する周囲の明るさツマミが「明るめ」になっている	点灯する周囲の明るさツマミを「暗め」方向に回して調整する。	2ページ「調整ツマミのはたらき」
	器具の設置場所が昼間でも暗い		

上記の処置を行っても現象が続く場合	①電源をいったん切る ②約10秒以上経ってから再び電源を入れる

●上記の点検でなお異常がある場合には、ただちに電源を切り、ご購入の販売店、工事店にご相談ください。

取説コード
UZ270

201402A_1009